

イギリスロックダウン段階的緩和策

2021年6月21日

お客様各位

イギリスのワクチン接種プランが順調に進み、5月17日より、予定通りステップ3のロックダウン緩和が導入されます。

5月17日からは、Traffic Light System という方法が取られ、世界各国が **Green**, **Amber**, **Red** と色分けされ、イギリス入国条件が色により異なります。

日本は、Amber の色分けとなっております。

* Green

イギリス入国後の隔離無し、入国後、2日目にコロナ検査要。

* Amber

イギリス入国後10日間の隔離：隔離場所は、ホストファミリー、寮など学校手配の滞在場所にて可能。入国後、2日目、8日目にコロナ検査要。

* Red

入国禁止、尚、イギリスあるいはアイルランドの国籍保持者あるいは、イギリスの永住権保持者のみ入国可能、条件：入国後10日間、自己負担によるホテル滞在、入国後、2日目、8日目にコロナ検査要。

日本ご出発前必要事項：

* Passenger Locator Form (オンラインにて入力)

<https://www.gov.uk/provide-journey-contact-details-before-travel-uk>

*** 現地にてコロナ検査をする際の検査キット費用のお支払い。(210ポンド)**

(Passenger Locator Form 入力の際、検査キット費用お支払いを求められます。)

*** イギリスご到着日程から3日前を切ってから日本でコロナ検査陰性証明書**

(例：金曜日ロンドン到着日程であれば、火、水、木までのコロナ検査陰性結果要)

(注) Test to Release Scheme というものがあり、これは、イギリス入国後、5日経った後に、自費でプライベート医療機関にてコロナ検査を行い、その結果が陰性であれば、その時点で、隔離生活を終了できるというシステムです。(隔離は約1週間で終了というシステムですが、隔離が終わっても8日目のコロナ検査は必須となります。)

このスキームは、日本ご出発前に Passenger Locator Form で追加検査料金をお支払する事で可能です。詳細は、LSS までお問い合わせ下さい。

*** 10日間の隔離場所ですが、通常、お申込みをされている学校手配のホストファミリー、寮になります。ご自身で隔離先のご滞在場所の手配はご必要ございません。**

また、各学校、10日間の隔離期間中のオンラインレッスン、滞在費用の割引や、お得なパッケージを出しているところも多いので、詳細は、LSS までお問い合わせ下さい。

* イギリス政府の Traffic Light system は、以下ご参照下さい。

<https://www.gov.uk/guidance/red-amber-and-green-list-rules-for-entering-england#red-list>

*** ステップ3：5月17日以降**

ソーシャルコンタクト制限緩和：30人までの集まり可能。

屋内では、6人以上、2つの異なるファミリーの集まり可能。

パブ、レストラン、シネマ、シアター、コンサート、ホテル、屋内営業可。

*** ステップ4：7月19日以降**

すべてのソーシャルコンタクト制限解除

ロンドン・スタディーサポート
責任者 & 留学アドバイザー Haruko Alderson

